

○市長が求める職員像とは？

問 い これからの職員は、どのような人材が必要か。

答 え 柔軟な発想と豊かな感性を持ち、施策実現のため挑戦する能力が必要で、そして、地域への愛着心を持ち、地域の課題に前向きに取り組み、高い倫理観と経営的感覚を持った職員であってほしいと望む。

問 い 人材育成を、どのように押し進めていくのか。

答 え 幹部職員には、県が主催する官民合同幹部職員研修に参加させる。

問 い 市長の政治哲学を、職員に理解してもらう方策は。

答 え 今年、幹部職員との意見交換会を行う。



耕作放棄地

○耕作放棄地について

問 い 耕作放棄地の現状は。

答 え 平成23年9月の調査では16.9ha、前回より減った。

問 い 今後の対策は。

答 え 木滑地区で里山チャレンジ支援事業を実施。

問 い 放棄地となりうる要因は。

答 え 高齢、鳥獣害、条件不利農地が要因。

問 い 放棄地とならないよう県・農協などと協議をし、地権者に周知を求める。

答 え 各事業を活用し取組む。

○アグリサポート白山からの撤退は

問 い 撤退の理由は。

答 え 当初の目的が達成された。

問 い 出資金300万円を、今後は、農業関係に用途を限定し、基金として措置をすべきである。

答 え 返納いただく出資金は、農業振興施策に使う。

○親善友好都市との災害時応援協定は

問 い 親善友好都市の防災訓練に職員を派遣し交流せよ。また、新たな交流事業の方策を検討せよ。

答 え 今年秋に消防団の研修交流を予定。災害時応援協定の見直しの作業を進めている。交流の更なる検討を行う。藤枝市との防災訓練は前向きに行うため連絡を取りあっている。

問 い 災害時に遠隔地の自治体にホームページを代理掲載してもらう方法を研究すべきだ。

答 え 大変有効な手段であり関係自治体と協議する。

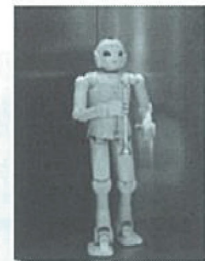
問 い 災害の被害を受けた自治体から、職員の派遣要請を受けた場合、派遣職員や家族の心のケアは。

答 え 職員課が窓口となり職員・家族と連絡を密にしている。

最近の活動



地方自治経営学会研究大会研修(東京、明治大学)平成24年5月議会改革を研修



トヨタ自動車本社視察(豊田市)平成24年5月トランペットを演奏するロボット



トヨタ自動車本社視察(豊田市)平成24年5月1人乗りの未来ビークルに乗りました



近畿市町村広報紙セミナー(大阪、毎日新聞社)平成24年7月議会広報誌の制作を研修

白山市の主な事業



便利になりました 白山・C



走りやすい海側幹線道路



建設中の館郷公民館の多目的ホール



建設中の朝日小学校



建設中の松南小学校

議会での役職

議会だより編集委員会委員長 総務企画委員会委員 議会運営委員会委員

主な役職

白山市サッカー協会会長 石川県サッカー振興議員連盟会員 白山市相撲連盟会長 クレイングラウンドゴルフ会長

てらこし和洋後援会事務所

てらこし かずひろ 白山市議員 寺越 和洋 後援会事務所 〒920-2146 白山市日向町和110番地 TEL・FAX 076-272-2789 ●E-mail terakos@asagaotv.ne.jp ●メールアドレス terakoshikazu@docomo.ne.jp

てらこし和洋のプロフィール

昭和33年3月4日生まれ 昭和48年3月 白山市立鶴来中学校卒業 昭和51年3月 県立金沢錦丘高等学校卒業 昭和55年3月 神奈川大学経済学科卒業 平成7年4月～ 旧鶴来町議会議員 平成17年3月～ 白山市議会議員 平成23年3月～平成24年3月 白山市議会副議長

てらこし和洋 白山市議会通信



2012年 夏号

暑中お見舞い申し上げます。

皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

6月議会定例会も、閉会し、3億1,727万円の補正予算を計上し、総額517億8,527万円となりました。

7月に入り、議会の委員会等の視察や各種の研修会や、各行事の参加などをし、色んな方々とお会いする機会が増え、改めて「世の中のため、人のため」自分に何ができるのかと自問自答しながら、市民の皆様の幸せを希っているところであります。

先日、総務企画委員会で大分県中津市、長崎県諫早市を視察したわけですが、当日は、集中豪雨の中、バスで移動しながら、筑後川や花月川の増水を目の前にすると自然の脅威に震えた次第であり、市民の皆様の生命財産を守るべく、安心安全のまちづくりの必要性をさらに強く意識しました。

その後、九州北部における豪雨被害を受けられた方々や亡くなられた方々に、お悔やみとお見舞いを申し上げます。

また、諫早市では、市役所ロビーに لندنオリンピックに出場する、体操の内村航平選手、マラソンの藤原新選手、競歩の森岡紘一郎選手の写真や激励のメール箱が置いてあり、3選手が出身地である

ことを教えられ、白山市からオリンピック選手がいな寂しさを感じました。

さて、国政では民主党の分裂から、国政選挙の動向が気になるところでありますが、国会議員の幼稚さに憤りを感じますとともに、議員としての資質に不安を感じます。

さて、白山市の議員の任期もあと半年ばかりとなりました。その中で、議会としても、議員定数を、現行の28人から、21人に減らし、来年の選挙より行います。これも、行財政改革の一つであり、私自身も非常に厳しいわけではありますが、熱い思いをもって訴えて行きたいと思えます。

また、白山市誕生から市民の一体感と融和にお手伝いしてきましたが、まだまだ、不協和音や、もの足りない事もあると思っています。

私自身、住民の生活福祉の確保に、責任をもって邁進する所存であり、世界に誇れる白山市となるよう、さらなる夢と希望と安心のため、愛情と責任と情熱で全力を注ぐ所存であり、市民の視線を忘れることなく、市政の発展に寄与していきますので、今後とも叱咤激励して戴き、ご指導ご鞭撻を、心からお願い申し上げます、時節柄、皆様のご健康とご多幸を心よりご祈念いたします。

3・11 東日本大震災の爪あと



2km内陸まで打ち揚げられた漁船



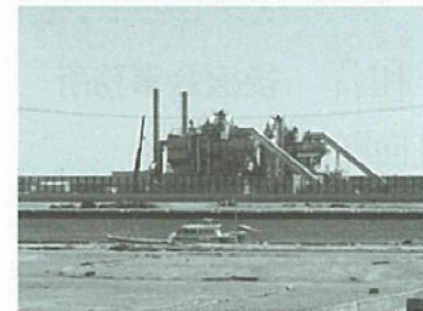
残された住宅の基礎



津波がここまで来ました 塩釜港のマリンゲート塩釜



マリンゲート塩釜の全景



新しく出来たゴミの処分場



津波が来た、松島湾を船でまわる



津波に耐えた学校、もう使えない



亡くなった方々の、慰霊碑